

2013 SUMMER



家族が熱い 一週間

家族みんなで、家族の大切さ、家族のきずなを見つめなおそうというキャンペーンです。
平成25年度の夏の重点期間は、7月20日(土)～9月1日(日)を中心とした、夏休みの期間中です。

家族が熱い 検索 <http://www.city.kobe.lg.jp/kazokugaatui/>

発行：「家族が熱い一週間」実行委員会（事務局：神戸市こども家庭局こども青少年課内）
編集：サンケイリビング新聞社

Special Interview

元保育士デュオ
あまゆーず

神戸市が推進する「あいさつ・手伝い運動」の一環として、昨年、市民から歌詞を公募して生まれた「あいさつソング」が、「ほら、つながった♪」。この曲を作曲したのが、尼崎市出身の元保育士デュオ、あまゆーず。歌詞と、あーやんとゆーみんの美しいハーモニーがマッチし、耳に残ります。

「作詞した人は、幼稚園の先生。私たち自身が、元保育士ということもあるんですが、すごく分かりやすく、しっかりと思いも伝わる歌詞という印象がありました。この曲の、「あいさつを通して人がつながっていく」という大きなテーマを生かすメロディーを、2人で相談しながら作りました」。歌詞の中で、2人が特に心をひかれたのが、サビの「ちいさなちいさなことだけど〜」の部分。「私たちがプロとしてスタートしたときからのテーマが、「歌を通して、皆さんに小さな幸せを届けたい」。自分たちの気持ちとリンクするような歌詞に、2人で「つながったね」という話をしました」

みんな一緒に歌えるように 覚えやすいメロディーに

曲作りで心がけたのは、「小さな子どもからお年寄りまで、覚えやす

いようにということ。簡単なリズムや繰り返しを取り入れることで、みんなと一緒に歌える曲を目指しました」。市内の小・中学校や市役所などでは、朝やお昼休みなどにこの曲が流されており、「小学校コンサートやイベントなどで歌うと、「あっ、知っている。覚えたいよ」という子どもたちの声や、口ずさむお年寄りの姿」と、にっこり。曲は、徐々に市民に浸透しているようです。

この曲を通じて2人が感じたのは、あいさつから広がるコミュニケーションと、「あいさつは教えるものではなく、子どもたち自身があいさつしたくなるような言葉がけを、周りがしていくことが大事、ということ。「今後もイベントなどで歌って、「あいさつっていいな」という思いを広げていけたら。そして、市民に定着していったらうれしいですね」

Profile

あまゆーず。兵庫県尼崎市出身、元保育士のあーやん(左)とゆーみん(右)による、ギターとピアノの弾き語りデュオ。頌栄短期大学在学中に結成し、保育士をしながら音楽活動を継続。平成19年から本格的に音楽の道を志し、平成21年、サンケイミュージックから全国デビュー。オリジナル曲70曲以上。企業CMソング、兵庫県交通安全の歌なども提供。ラジオ大阪、FM尼崎の番組に出演しているほか、兵庫県警ポスターモデルやテレビポスターなど、幅広く活動中。活動情報は公式サイト(<http://office-shinkou.com/>)でも発信中

あいさつソングを通して 小さな幸せを届けたい



ほら、つながった♪

作詞：恒本さつき
作曲：あまゆーず / 編曲：品川明子

「お・は・よ」って言ったら
心に元気生まれたよ
笑顔がこぼれたら
何だかうれしくなるね
「おはよ」と「おはよ」がつながって
げん・げん・げんきの花が咲・い・た

「ありがとう」って言ったら
心に優しさあふれたよ
笑顔がこぼれたら
何だか楽しくなるね
「ありがとう」と「ありがとう」が
つながって
や・や・やさしい花が咲・い・た

小さな小さなことだけど
心に心に花が咲く
小さな小さな幸せの素敵な素敵な
種をまこう

5月5日に開催された「こうべこわくわくフェスタ」での、ミニコンサート。「ほら、つながった♪」は、神戸市のweb (http://www.city.kobe.lg.jp/information/about/construction/index_04.html) からダウンロードできます



「ま・た・ね」「明日ね」
手と手を振って約束
笑顔がこぼれたら
心が元気になるね
ほくと わたしが つながって
え・え・えがおの花が咲・い・た

小さな小さなことだけど
大切に大切ににつなげたい
小さな小さな幸せの
素敵な素敵な種をまこう
みんなと みんなが つながって
と・と・とんな花が咲くのかな…